

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
該当なし
- (4) 引当金の計上基準  
該当なし
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

会計基準の変更

当事業年度から、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正、内閣府公益認定委員会）を適用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
小計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産				
リサイクル促進事業基金	6,000,000	0	6,000,000	0
小計	6,000,000	0	6,000,000	0
合計	7,500,000	0	6,000,000	1,500,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	1,500,000	0	—
小計	1,500,000	1,500,000	0	—
合計	1,500,000	1,500,000	0	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1		1

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,500
小計	1,500
合計	1,500

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
	基本財産計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産	リサイクル促進事業基金	6,000,000	0	6,000,000	0
	特定資産計	6,000,000	0	6,000,000	0
その他固定資産	什器備品	1	0	0	1
	敷金	798,000	0	0	798,000
	その他固定資産計	798,001	0	0	798,001